

Professional Innovator Beyond SI

SIを超えたイノベーションの
プロフェッショナル



SI&C

～5分でわかる | Business Unit 1 採用ピッチ資料～

Agenda

会社概要について……………P4～

組織構成について……………P7

Business Unit1の特徴・案件について…P9～

キャリアパスについて……………P14



会社概要について



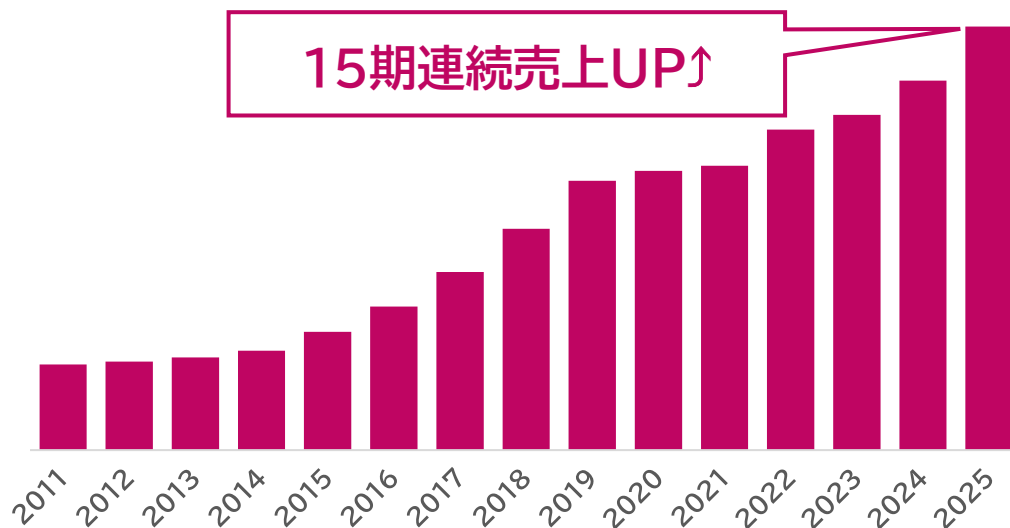
会社概要

SI&Cとは

長い歴史の中で培われた経験とノウハウを活かして体系化した当社独自の開発標準”SICP”により、高品質な開発と徹底したプロジェクト管理を実現。

2023年にはMBOを実施し、組織変革と、積極的な人材投資に注力。

2025年8月にアクセンチュアにグループINし、アクセンチュアの広範なサービスと知見・実行力を融合し、より大きな価値創造へ



[創業]

1980年

[平均残業時間](2025年度)

13.49時間

※所定労働時間7.5時間

[社員数](2025年度)

1,586名

[年間休日](2025年度)

123日

[平均年齢](2025年度)

36.4歳

[平均有休取得日数](2025年度)

13.6日

[在宅比率](2025年度)

50%

※勤務形態は配属先プロジェクトの方針に準じます

[育休取得率](2025年度)

71%100%

(男性社員)

(女性社員)

CMMI レベル5環境である当社で得られるキャリア価値



- ・継続的に品質・生産性を向上させるプロセス改善力
- ・進捗・課題・リスクを可視化し、プロジェクトを成功に導くマネジメント力
- ・統計データを活用し、将来を予測して先回りで判断する分析力・意思決定力



CMMI DEV / 5SM

日本国内でレベル5達成企業は数社のみ

成熟度 レベル	5	最適化してる	『安定しており柔軟である。』 企業組織は継続的な改善に焦点を合わせ、機会と変化に対して方向転換や対応ができるように構築されている。 組織の安定性が、プラットフォームに機敏性と確信をもたらす。
成熟度 レベル	4	定量的に 管理された	『測定され制御されている。』 企業組織は、定量的な実績の改善目標（予測可能）と共にデータで運営され、 内外の利害関係者のニーズを満たすように調整する。
成熟度 レベル	3	定義された	『受け身の対応ではなく、先を見越した対応。』 組織全体の標準が、プロジェクト、プログラム、およびポートフォリオにわたって 手引きを提供する。
成熟度 レベル	2	管理された	『プロジェクトレベルで管理されている。』 プロジェクトは、計画され、実施され、測定され、そして制御されている。
成熟度 レベル	1	初期の	『予測不能で受け身の反応型である。』 作業は完了するが、しばしば遅延と予算超過が発生する。
成熟度 レベル	0	不完全な	『場当たり的でわからない。』 作業が完了するか不明である。

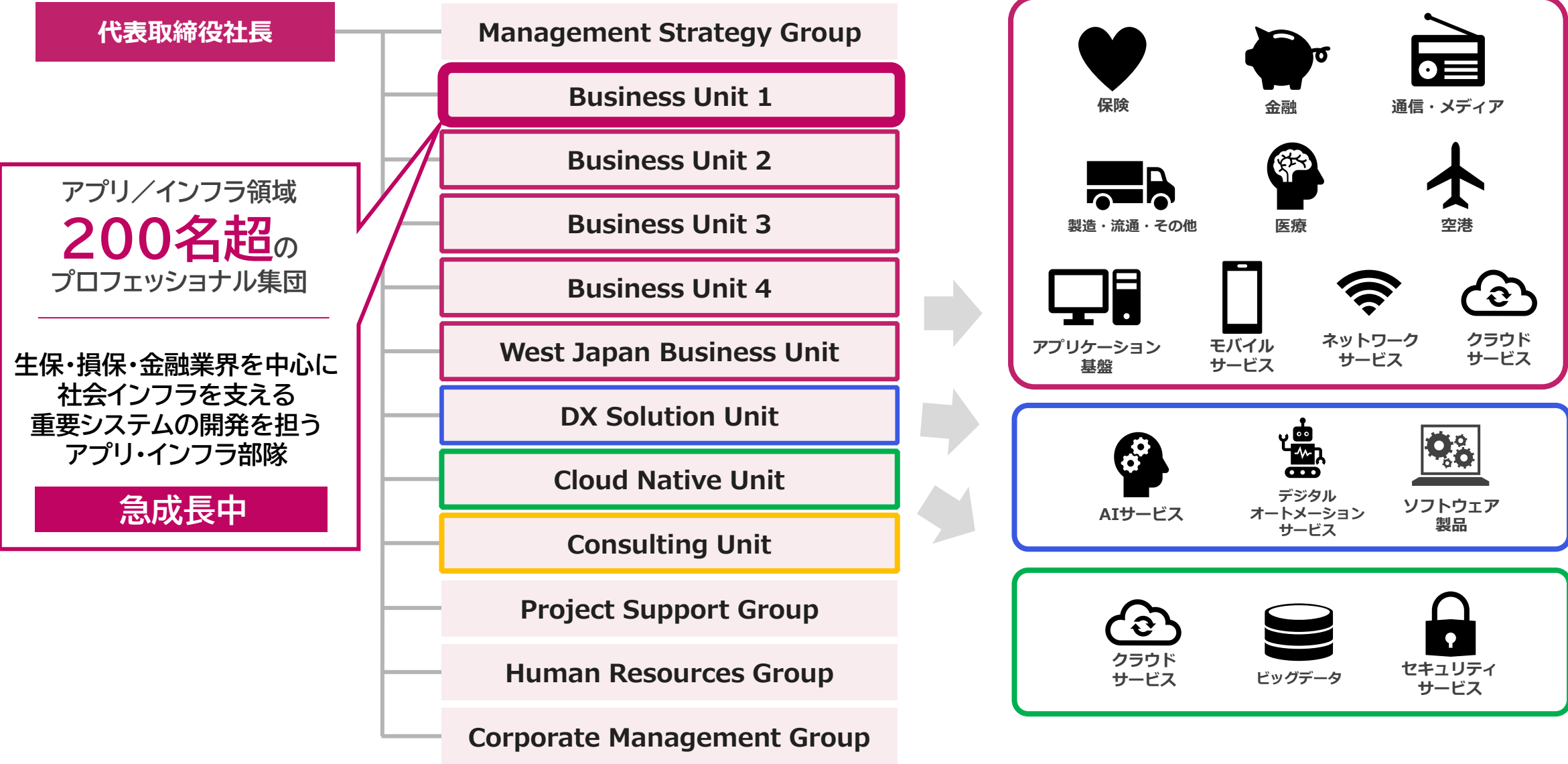
2012年11月
2015年11月
2018年11月
2021年11月
2025年4月
達成
2010年9月
達成
2006年9月
達成

※CMMIは米国SEIが開発したソフトウェア開発プロセスの能力成熟度モデルで、組織のプロセス能力を5段階で評価し継続的な改善を促す、体系的なプロセス改善のためのモデル

組織構成について



組織体制



Business unit1の特徴・案件について

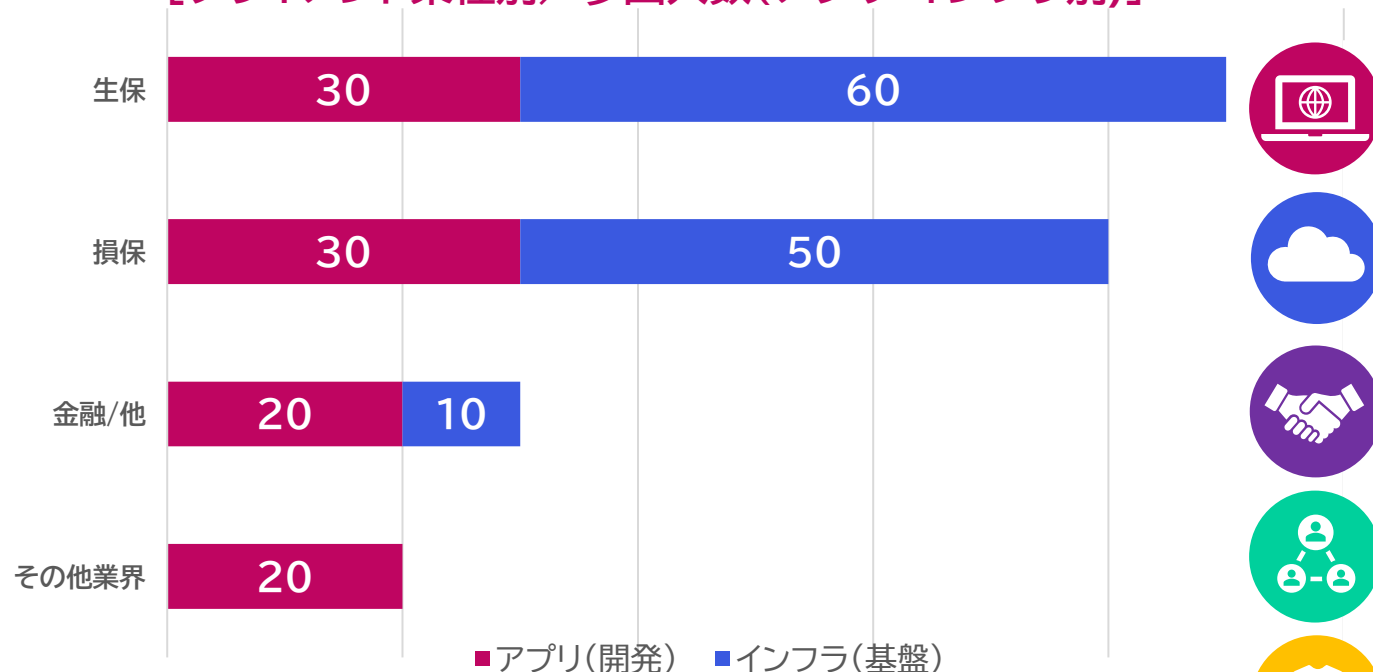


プライム案件80% | モダンなWeb技術を活用するアプリ・インフラ一体組織



～長期案件を通じて培った深いWebシステム理解を強みに、継続的な価値向上を推進～
「作って終わり」ではなく、顧客とともにシステムを育てる

[クライアント業種別／参画人数(アプリ・インフラ別)]



[プロジェクト特徴]

～安定性と将来性を兼ね備えたシステム基盤を構築～
Webシステム開発が中心

～監視自動化・保守コストの最適化・拡張性を実現～
クラウド・コンテナ等のモダンな技術活用

～顧客と対話し、上流から開発・運用まで一貫して担当～
プライム案件比率80%

～垣根を超えた連携で、スピーディーな意思決定を実現～
アプリ・インフラを同一組織で担当

～働きやすい服装でパフォーマンスを最大化～
カジュアルビジネス中心

～継続的に取り組めるため、腰を据えてスキルを磨ける～
長期案件中心の安定した開発体制



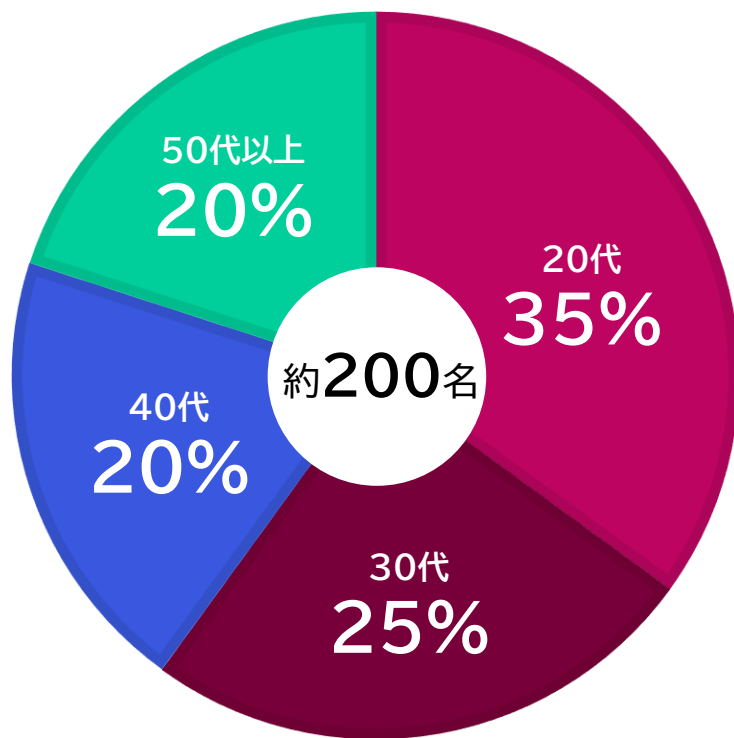
生保・損保領域に全体の**約80%**が参画
安定した顧客基盤のもと、クラウド・Web技術を活用した
大規模プロジェクトを推進しています。

組織構成のバランスが、成長と安定の両輪を支える

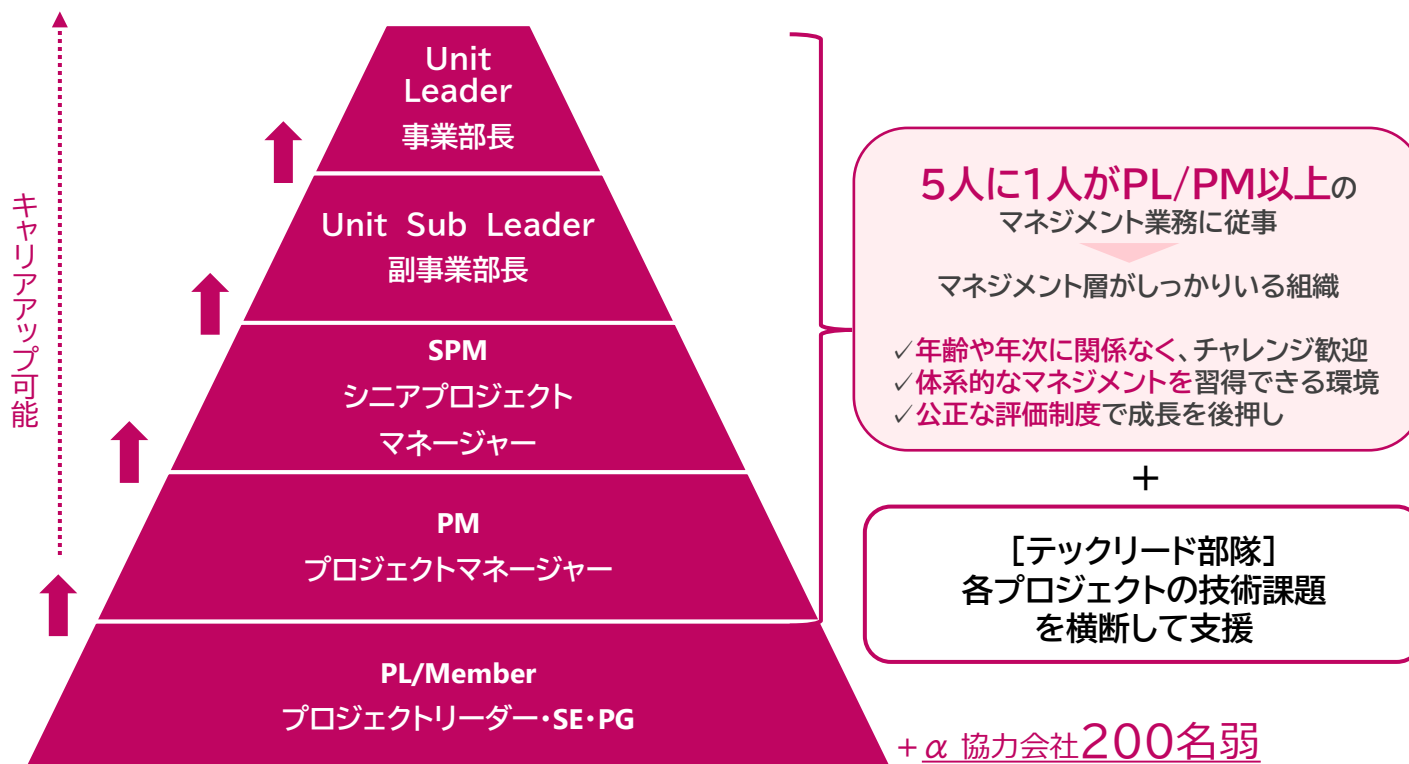


～20代・30代が6割を占める活気ある組織。一方で40代以上の経験豊富な社員も4割在籍～
世代を超えて力を合わせ、フラットに意見を出し合える文化

〔年齢構成〕



〔組織体制〕

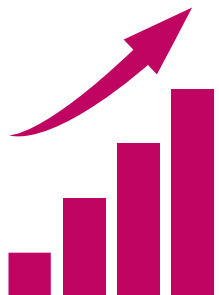


プライム案件創出環境



支え合い、高め合う環境が、**自己成長を加速**させる

急成長



1年でプライム比率
50% → 80%

事業とともに成長加速
上流から一気通貫

×

チャレンジ環境

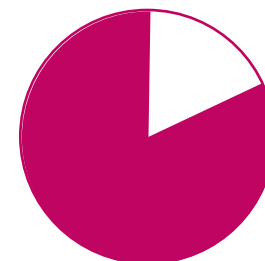


PLPM以上が約**20%**在籍

マネジメント層で支え合う
リーダー同士で高め合える環境

×

強い組織基盤



PMP所得率**80%**※

×

CMMI **Lv5**(最高位)

高い品質とプロジェクト推進力で
クライアントに価値提供

※PM従事者のうち

上流から価値を創る。回す側から、創る側へ。



～特定の業界に依存せず、課題を技術で解決し、価値提供できるキャリア～
上流から価値を創るPMへ

プロジェクトの主な特徴



ミッションクリティカル

社会・ビジネスを支える
重要なシステムに関与



AIソリューション活用 生産性向上

AIを活用し、業務効率化や
新しい価値創出に貢献



モダナイゼーション マイクロサービス化

レガシー刷新を上流からリードし、
システムの価値を最大化



大規模 プロジェクト

50名～100名規模の
開発を推進

私たち(Business Unit1)のシステム関与・理解範囲

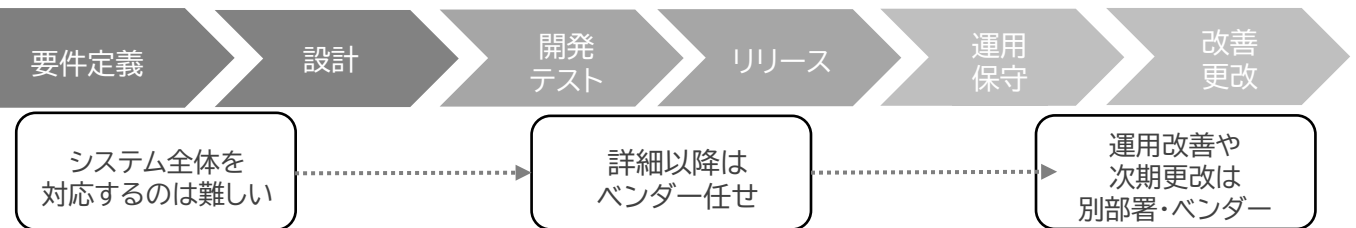


システムライフサイクル全体に深く関与・理解するからこそ、
「**作って終わり**」ではなく、「**継続的な価値向上**」を実現
そこで得た知見は他企業・他システムでも活かせる

自社チームで上流から設計・開発・運用・改善まで一貫して担当

VS

よくあるシステムの関与・理解範囲



開発はベンダー、別部門が主体。自社は管理・調整が中心

キャリアパスについて



プロジェクトマネージャーのその先へ



ひとつじゃない、プロジェクトマネージャーの先にある**多様なキャリア**

統括プロジェクトマネージャー



- ・大規模プロジェクトや複数のPMを統括する
- ・プロジェクト全体の成功に責任を持つ

アカウントマネージャー



- ・担当顧客との関係を強化する
- ・担当顧客の案件拡大・利益向上を担う

セールスプロジェクトマネージャー



- ・新規顧客を獲得する
- ・案件の創出からプロジェクト実行まで一貫して担う

組織マネージャー



- ・事業戦略の立案および実行を推進する
- ・組織全体の人材育成方針や育成体系を実行する

一緒に働く仲間を募集しております

